

アル・アクサ洪水第690日目：ライブブログ：ナセル病院で新たなイスラエルによる虐殺、軍がさらに5人のジャーナリストを暗殺

Palestine Chronicle、2025年8月25日、脇浜義明訳 *脚注は訳注



イスラエルはガザで残虐な虐殺を行った。(Photo: social media, via QNN)

主要事項

* ガザ保健省は、飢餓との闘いは時間との闘いだ。一刻も早く物資流入を実現すべきで、それも援助物資は広範囲にわたるものでなければならないと言った。

* イスラエル軍はイエメン首都のサヌアを爆撃し、4人のイエメン人が死亡し、数十人が負傷した。

* ガザのパレスチナ保健省によれば、2023年10月7日からのイスラエルの攻撃の犠牲者は、死者62,744人、負傷者158,259人となった。その多くは女性と子どもである。

最新情報

8月25日 11:57 pm (パレスチナ時間)

* チャンネル13：ネタニヤフ首相府は、エヤル・ザミール参謀総長が交渉による合意を前進させることを求めたので、彼を迂回する案を検討している。検討されている案の一つは、参謀総長の上位に役職を作って、軍最高指導部とすることだ。ネタニヤフ等の見方では、ザミールはあまり攻撃的でなく、ガザ占領の意欲も低いと見られている。しかし、ザミールは自分より上位の司令官を受け入れないであろう。首相府は、ザミールが交渉において即時合意することを求めたことに、激怒している。

* イスラエル・メディア：人質家族会は、「明日、街頭へ出て、合意して人質全員返還を実現することを要求する声をあげることを、すべての人々に呼び掛ける。国民みんなで団結して人質返還を求めて闘いましょう。我々は、もう政府がまたもや捕虜交換合意を妨害することを容認しない」と宣言した。

8月25日 9:04 pm

*チャンネル14：ナセル総合病院を砲撃した兵士たちは、上級司令部と連携し、その承認で実行したと述べている¹。

*ドイツ外務省：我々はナセル総合病院への攻撃で、ジャーナリスト、救助隊員、民間人が殺害されたことに衝撃を受けている。調査が必要である。

*駐イスラエルドイツ大使：イスラエルによるナセル総合病院への攻撃で、ジャーナリスト、医療従事者、民間人が殺害されたことに、我々は慄然としている²。

*トランプ大統領：ガザの状況は恐ろしい。生存している人質は20人以下だろうが、我々は彼らを救出する。(ナセル総合病院への攻撃を質問されて) 私はこの状況をよいと思っていない。この悪夢を終わらせる必要がある。

*アル・カッサム旅団：我々は、昨日、ザイトゥーン地区南で占領軍のメルカヴァ戦車を爆発物で攻撃し、イスラエル救援部隊が現場に来るのを目撃した。

*OIC（イスラム諸国機構）最終コミュニケ：我々はパレスチナ人に対する攻撃に関して国連安保理の開催を求める。我々は、カタール、エジプト、米国によるガザ停戦実現への努力を支持する。我々は、イスラエルの非妥協的態度と仲介者の提案を拒否したことを非難する。我々は、国境通路の開放、ガザへの無制限の救援物資の搬入、そしてUNRWAなど国際的救援機関の保護を要求する。我々は、ネタニヤフ首相が無責任に発表した「大イスラエル」を拒否する。我々は最近のジャーナリスト殺害を強く非難する。我々はパレスチナ政府が占領地を統治する必要があると主張する。

*イスラエル・メディア：情報筋によると、ハーン・ユニスのナセル総合病院は、同地区への特殊部隊作戦の一環として、攻撃された。政府の調査は、戦車の病院への砲撃に至った命令系統の流れに焦点を当てている。病院への攻撃は上級司令官、場合によっては参謀総長の許可が必要となっている。戦車部隊は命令を実行したが、何故病院への砲撃命令が出たのか、調査が必要である。

*UNRWA：ガザでは、子どもたちへの殺害を伝える最後の声であるジャーナリストの殺害が続いている。ガザで起きていることに対する世界の無関心と無行動に衝撃を覚える。飢餓を終結、国境通路を無制限に開かなければならない。また、ジャーナリストと人道救援従事者の保護が絶対必要である。

*外国人記者協会：我々は、主要な国際メディアのジャーナリスト数名が殺害されたことに衝撃と怒りを覚える。我々はイスラエル軍と首相府の説明を求める。今こそこういう悲劇をなくする転換期となるべきだ。

8月25日 4:07 pm

*WALLA（アガム研究所の世論調査を引用）：戦争終結と捕虜交換合意を支持するイスラエル人は73%。イスラエル人の3分の2が戦争は首相の政治的保身理由で行われていると思っている。兵士の64%が戦争は首相らの政治的打算で指導されていると思っている。正規兵と予備役兵の73%は戦争終結に賛成し、戦争継続を支持するのは26.1%であった。

8月25日 4:05 pm

*ガザ保健省：2023年10月7日以降のイスラエルのガザ攻撃の犠牲者は、死者62,744人、負傷者は158,259人である。

*ユーロ地中海人権モニター：イスラエルのナセル総合病院への攻撃は無差別攻撃でなく、口封じを目的としたもので、救援従事者とジャーナリストを標的とするように計算されたものであった。我々の現地調査団は、攻撃前にイスラエルの偵察無人機が低空飛行で病院上空を巡回するのを目撃した。攻撃は無差別ではなく、綿密な情報収集に基づいた計画的なものだ。これは今回が初めてでなく、多くの場所で記録されているイスラエルの政策の一環である。

8月25日 2:25 pm

¹ 病院攻撃が国際社会から非難され、政府が民間人殺害の事実があるかどうかを調査すると弁明している。

² これまでドイツも含めて欧州諸国はイスラエルの病院攻撃や民間人殺害には黙っていた。その殺害に自分たちがイスラエルに輸出した兵器が使われていることにも黙っていた)

*ガザ保健省：我々はハーン・ユーニスのナセル総合病院を直接標的とした占領軍の凶悪犯罪を非難する。これはガザの医療システムの組織的破壊とジェノサイドの一環である。ナセル総合病院への攻撃は、世界全体、すべての人間的・道徳的価値観に対する挑戦するメッセージである。

*アル・ジャジーラ：元欧州議会議長のジョセップ・ボレルは「EUの機関がガザの虐殺に対処していないことに対する法的処置を求める。EUはそれを結成したときの精神を失っただけでなく、その国際的信頼も失いつつある。イスラエルが人権侵害を繰り返しているので、本来EUは条約に基づいて行動する義務があるはずだ」と語った。

*アル・ジャジーラ：イスラエルのナセル総合病院への攻撃による死者は19人で、その中にアル・ジャジーラのカメラマンのモハメド・サラマ、記者のホッサム・アル・マスリとムアズ・アブ・タハ、同じく記者のマリアム・アブ・ダッカがいる。

*アルバネーゼ国連特別報告者：ジャーナリスト、病院、医師は戦時中保護されなければならない。国際法を空虚にしたのは政治家たちである。イスラエルへは制裁と兵器禁輸措置を講ずるべきである。ガザへ援助物資搬入を実現するためにイスラエルへ圧力をかける必要がある。EUはイスラエルへ十分な圧力をかけていない。

*サウジアラビアのファイサル・ビン・ファルハン・アル・サウド外相：我々は、ガザの封鎖を開き、ガザに援助物資を搬入するために必要なあらゆる措置を講ずることの重要性を強調する。国際社会はパレスチナで活動するUNRWAやその他の国連機関を支援しなければならない。国際社会は、占領軍がガザ全土の征服・支配という宣言の意図を拒否しなければならない。

*アル・ジャジーラ：ガザ南部カーンユーニスにあるナセル医療複合施設へのイスラエル軍の空爆により、カメラマンのムアズ・アブ・タハ、カメラマンのモハメド・サラマ、カメラマンのホッサム・アル・マスリ、ジャーナリストのマリアム・アブ・ダッカを含む4人のジャーナリストが殉職した。

*パレスチナ・メディア：イスラエルのナセル総合病院への攻撃による死者は14人で、その中にアル・ジャジーラのカメラマンのモハメド・サラマ、同じくカメラマンのホッサム・アル・マスリとムアズ・アブ・タハ、記者のマリアム・アブ・ダッカのジャーナリスト4人がいる。

8月25日 12:01pm

*パレスチナ・クロニクル：米国のコロンバス・クルー・サッカー・クラブは、新選手ワシム・アブ・アリが正式にはパレスチナ籍であるのに、デンマークで生まれたために彼の名前の横にデンマーク国旗しか表示しなかったために、ファンから非難された。

8月25日 11:50am

*パレスチナ・クロニクル：ベザレル・スモトリッチ財務大臣は閣議で、ガザの民間人を「飢えて死ぬか降伏するか」のどちらかに任せようと発言し、エヤル・ザミール参謀総長と激しい口論となった。

8月25日 11:33am

*パレスチナ・クロニクル：今日複数のイスラエル機がハーン・ユーニスのナセル総合病院を爆撃し、カメラマンのホッサム・アル・マスリ、アル・ジャジーラのカメラマンのモハメド・サラマ、記者のマリアム・アブ・ダッカの3人のジャーナリストが死亡した。

8月25日 11:17am

*アル・ジャジーラ：アル・ジャジーラ特派員は、ハーン・ユーニスのナセル総合病院へのイスラエル軍の爆撃で、カメラマンのホッサム・アル・マスリが死亡し、他に記者が数人負傷したと報告した。

*ガザ保健省：この24時間で、飢餓による栄養失調で、子ども2人を含む11人のパレスチナ人が死亡した。これで飢餓による死亡者数は、子ども117人を含む300人となった。

*チャンネル12：辞任したオランダの外務大臣のカスパル・フェルトカンプは、「ガザ市への作戦とネタニヤフ首相率いる戦争内閣の行動はイスラエルの安全保障を脅かすものだ。最初は防衛として正当化されていたガザ戦争は、今ややめなければならない。ネタニヤフ政府は世界の目から見て正当性を失った」と語った。

8月25日 9:57am

*イスラエル・メディア：イスラエルの青と白党のベニー・ガンツ党首は、野党指導者たちは人質を解放できる政府を樹立するように、直ちに行動すべきだと言った。

*ハアレツ：情報筋によれば、ネタニヤフはいくつかの会議で軍の代表を、誇張しすぎていると批判した。軍が、ラファ市占領は人質や捕虜を解放しないで殺害する結果になると誇張していると批判した。

*アル・ジャジーラ：アル・ジャジーラ特派員は、イスラエル占領軍は、ガザ回廊南東部のザイトゥーン地区に加えて、ガザ回廊北部のアッザルカ地区とジャバリヤ・アンナズラ地区でも建物の解体を行っていると報じた。

*アル・ジャジーラ：アッシーファ病院の報告によれば、ガザ市北西部のアル・カラマ地区の一軒の家へのイスラエルの空爆で、3人のパレスチナ人が死亡し、数人が負傷した。

*ガザ医療救援協会：栄養失調症例が増加し、中には深刻なレベルに達した症例もある。我々は医薬品の厳しい不足に直面しており、現在ガザに入る医薬品の量ではガザで蔓延する病気の治療には不足である。

*アル・ジャジーラ：イスラエル占領軍は、今朝、ガザ市南東部のザイトゥーン地区の住宅ビルを解体した。同時に、ガザ回廊全域で軍事行動を激化している。

*パレスチナ・メディア：イスラエル占領軍は、ガザ市東部のアットゥファーフ地区東のヤファ通りで、爆弾を仕掛けたロボットを爆発させた。同時に、シェジャイヤ地区とザイトゥーン地区を空爆した。

*UNRWA：UNRWAは、イスラエルのジェノサイド戦争でガザ回廊の学校がすべて破壊され、ガザの教育システムはほぼ瓦解したと述べた。

8月25日 12:58am

*フランス・メディア：駐フランス米大使チャールス・クシュナーが、マクロン大統領は反ユダヤ主義と闘うための「対策を十分に講じていない」という「容認できない」非難をしたことで、フランス外務省は同大使を召喚した。昨日フランス外務省は、「大使の主張は容認できない。とりわけそれは外交関係を規定する1961年のウィーン条約が規定する内政不干涉義務に違反する」と述べた。

8月25日 12:57am

*パレスチナ・メディア：ガザ救急隊の報告では、イスラエル軍のハーン・ユーニスのマワシ地区の避難民テントへの攻撃で、1人が死亡し、数人が負傷した。

8月24日 11:45pm

*イラン外務省：今日、イラン外務省は、イスラエルがイエメンの首都のインフラや発電所を攻撃したことを強く非難した。

*イエメン・メディア：アンサールッラーの保健関係者の報告では、イスラエルのサヌア爆撃による死亡者は4人、負傷者は71人であった。

*イスラエル・メディア：ベザレル・スモトリッチ財務大臣は、ガザの敵に援助物資を送ってはならず、水も電気も燃料も食料もない状態を続けよと言った。

*パレスチナ・メディア：病院関係者の報告によると、今日イスラエルの攻撃で、51人のパレスチナ人が死亡し、そのうち27人がガザ市の死亡者である。また、そのうち24人が援助物資を待っているときに殺害された。

8月24日 9:50pm

*パレスチナ・クロニクル：オーストラリアの40以上の市や町で記録的な数万人が親パレスチナ集会に参加、飢餓政策を続けるイスラエルを制裁せよと政府と国際社会に要求した。(" [Australia Holds Largest-Ever 'Pro-Palestine Protests amid Gaza Famine'](#) , [Palestine Chronicle News, August 24, 2025](#))